

大阪公立大学医学部附属病院

患者総合支援センターたより

特集

泌尿器科

前立腺がんの**新しい**治療選択肢

前立腺癌に対する プルヴィクト療法を はじめました



「**PSMA**」という目印を使って、
がん細胞へ届く放射性医薬品による治療です。



プルヴィクト療法とは？

前立腺がん細胞に多い「PSMA」を目印にする治療です。点滴で投与された薬が血流に乗って全身をめぐり、転移したがん細胞にも集まります。

① 目印を見つける
PSMAに薬剤が結合

② がんに集まる
血流ののって全身へ

③ 内側からがんを攻撃
Lu-177の放射線

治療効果と副作用



期待できること

- がんの進行を遅らせる
- PSAや痛みの改善が期待されます
- 生活を保ちながら治療継続を目指します



注意したい副作用

- だるさ・食欲低下・吐き気
- 口の渇き
- 貧血、白血球・血小板の低下
- 腎機能への影響

治療の流れ

注意点

すべての方が受けられる治療ではありません

専門医による検査・診察により、治療対象者を決定します

1

医師へ相談

治療歴・排尿症状・生活状況を確認

2

検査結果の確認

PSMA-PET、CT、採血、腎機能など
結果を確認

3

治療対象者の判定

泌尿器科・核医学診療科協議の上で
適応と安全性を確認します

4

治療当日（入院）

入院が必要です（2泊3日）
薬剤を点滴投与し、体調を観察します。

5

帰宅後の注意

入浴やトイレの扱いなど、
数日間の自宅での生活の上で注意点があります

6

繰り返しの治療

状態をみながら、6週間ごとに入院投与します
最大6回を目安に行います。

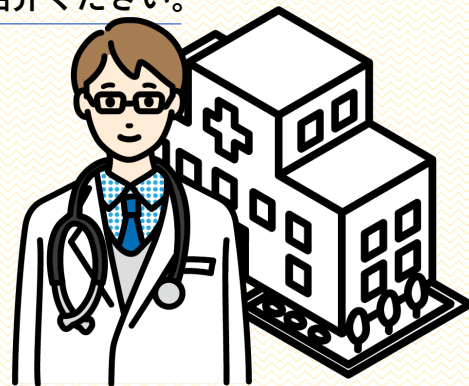


患者さんから本治療についてご相談を受けられた際は、当院へご紹介ください。

◆外来受付時間

受付場所	泌尿器科(腎臓移植)（3階）
診察受付	9：00～10：30
診療時間	9：00～16：45 ※午後は専門外来のみ

【病院HP 泌尿器科】



問い合わせ先



診察予約申し込みについては、地域医療連絡室までご連絡ください。

TEL 06-6645-2877 / FAX 06-6646-6215

受付時間：月曜日～金曜日（祝日除く）午前9時00分～午後7時00分

放射線治療科

Department of Radiation Oncology

西日本初
国内3施設目

「MRリニアックシステム」導入から4年

MRIで腫瘍を見ながら照射する放射線治療を実践しています。



適応疾患 Top 5

肝癌



腎癌



膵癌



前立腺癌



オリゴ転移



2026年6月撮影

放射線治療科では、3台の放射線治療装置と特殊治療機器を用い、毎日80人を超えるがん患者さんの治療を行っています。医学物理士、診療放射線技師、看護師など多職種が連携し、安全で質の高い治療を提供しています。また、西日本で初めて高磁場MRI一体型放射線治療装置「MRリニアック」を導入し、低侵襲で精度の高い治療を推進しています。今後も各診療科・施設と連携し、患者さん一人ひとりに適した治療を届けてまいります。



肝胆膵外科

肝胆膵外科では、肝がん、胆道がん、膵がんによって代表される悪性疾患から、神経内分泌腫瘍などの良悪性境界病変、膵・胆管合流異常などの良性疾患まで幅広く診療しています。患者さん一人ひとりの病態や全身状態に応じて、適切な外科治療を安全に提供することを目標としています。

肝胆膵がんは難治性として知られますが、私たちは化学療法や放射線治療などの周術期治療と、血管合併切除・再建にも対応できる手術のテクニックとの相乗効果で、患者さんと共に根治の可能性を追求しています。このような集学的治療では患者さんの負担が大きくなりますが、私たちは看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士（リハビリ）と密に連携し、大きな手術でも患者さんが安心して退院できるように工夫しています。

一方、傷の小さな手術で十分な切除ができる場合は、積極的に腹腔鏡手術、またはダヴィンチを用いたロボット支援手術を用い、患者さんの疼痛低減と早期の回復・社会復帰を目指しています。また、術中蛍光イメージングを駆使して、がんの場所や解剖構造、臓器の血流を正確に評価して手術の安全性向上に役立てています。

2025年は150件の肝切除と100件超の膵切除を在院死亡なく安全に、低侵襲手術の実施率は肝切除で61%、膵切除で38%に及んでいます。未来の「無侵襲手術」実現に向けた当科の活動宣言は、角川新書「変革する手術」でご紹介しています。



次回診療科紹介

血液内科・造血細胞移植科 呼吸器外科



をご紹介します。

Face to Faceの会

今回は **令和8年10月24日（土）** に開催します。

地域医療連絡室のご案内

■医療機関からの患者さんの受診予約

受付時間：月曜日～金曜日（祝日除く）
午前9時～午後7時

TEL : 06-6645-2877 / FAX : 06-6646-6215

■予約方法

診察予約申込書(診療情報提供書)を作成のうえ、**FAXでお申し込み**下さい。

医療連携登録医の方は**Web予約も可能**です。

詳しくは、下記の当院ホームページ(地域医療連絡室)をご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」欄および「診療情報提供書」はできる限り詳しくご記載ください。

検査データ等がある場合は、併せてFAXにてお送りください。

■地域医療連絡室URL・QRコード

https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html





公共交通機関をご利用の場合

大阪メトロ 御堂筋線「天王寺駅」西改札 ⑭番出口（徒歩 約7分）
 大阪メトロ 谷町線「天王寺駅」南西・南東改札 ⑭番出口方面（徒歩 約9分）
 大阪メトロ 御堂筋線・堺筋線「動物園前駅」東改札②番出口（徒歩 約8分）
 JR「天王寺駅」中央改札口（徒歩 約9分）
 近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」西改札口（徒歩 約9分）
 阪堺電車上町線「天王寺駅前」⑭番出口（徒歩 約7分）
 大阪シティバス「大阪公立大学医学部附属病院」下車すぐ

駐車場

駐車場料金	60分	当日最大料金
患者料金 (外来、医療相談、診断書発行等)	300円	1500円
お見舞い料金	500円	

駐車場の台数には限りがあり大変混雑します。なるべく公共交通機関をご利用下さい。
 営業時間：午前8時～午後8時（入出庫は営業時間内にお願ひします）
 駐車可能台数：268台

〒545-8586

大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7

大阪公立大学医学部附属病院

TEL：06-6645-2121（代表）

TEL：06-6645-2857（患者支援課）

初診受付時間：8時45分～10時30分

休診日：土曜日・日曜日・祝日・12/29～1/3

病院ホームページ



地域医療連携室

